

一般社団法人岩手県腎臓病の会

令和5年度 事業計画

活動方針

令和5年度は一般社団法人化になって初年度からを迎える。5月より新型コロナウイルスは感染症法上5類に引き下げられ、日常が戻りつつある。

全国の患者会も通常の活動にもどり対面行事や大会が開かれてきている。岩手県腎臓病の会も徐々に通常の活動に戻していきたい。十分に感染対策を講じながら、今年度は4年ぶりに会員交流事業を計画し、患者会の存在意義をアピールしていく。また、通院・就労支援にも総力をあげて取り組んでいきたい。

1、 会員交流・諸会議事業

- ① 5月28日(日)に第1回(通算45回)社員総会を開催する。
- ② 理事会4回程度(リモートを含む)三役会を随時開催する。
- ③ 講演会とアトラクション
7～8月頃、透析関連[理学療法士か管理栄養士]の講演会とアトラクション(歌謡ショー(仮))を行う。場所はふれあいランド岩手を予定。
- ④ 女性限定イベント 秋頃開催
今年度は盛岡地区で行う。イベントと談話会(内容未定)。

2、 通院・就労支援事業

- ① 通院:アンケート結果を基に地方議員に実態を説明、要望・相談する。県・市町村に陳情(活動協力、就労支援も兼ねて)→モデル地区選定→運用に向けて準備 県福祉部とも面談、要望を提出。
- ② 就労:県や市町村役場から職員採用(障がい者枠)の情報収集、企業、組合からの採用の情報収集、ハローワークからの情報収集 採用情報を岩腎会だよりに掲載していく。
- ③ 県や市町村との意見交換会、要望提出など積極的に面会交渉をしていく。

3、 臓器移植事業

- ① (公財)いわて愛の健康づくり財団の事業と連携、グリーンライトアップの協賛。
- ② 岩腎会の事業として県内の1箇所でキャンペーンを行う事も視野に検討する。
- ③ 新聞等への取材依頼(移植待機者の現状、腎臓病の現状など)

4、 SNS・広報・組織活動事業

- ① 岩腎会だよりの発行 年12回（2回は全患者配布）。
- ② 公式ライン、憩いの広場の運営、更新、情報発信。
- ③ 定期的な会員増強活動（各腎友会と連携する）。

5、 全腎協・他団体関連事業

- ① 全腎協社員総会、会議、研修会、ブロック会議へ担当者が出席する。
- ② 岩手県難病連、各団体等の会議、協議会、行事へ担当者が出席する。

具体的日程

- ・ 第1回（通算45回）社員総会
5月28日（日） ふれあいランド岩手 出席者：理事、監事、社員（各会会長）

- ・ 全腎協社員総会
6月24、25日 東京 アワーズイン阪急会議室 AB

- ・ 会員交流事業
7月頃 透析に関する講演会とアトラクション ふれあいランド岩手

- ・ 全腎協北海道・東北ブロック交流会山形大会
7月22日（土）23日（日）山形県上山温泉「古窯」 参加費 20,000円

- ・ 難病連（JPA）北海道・東北ブロック交流会秋田大会
10月7、8日 秋田県 メトロポリタン秋田

- ・ 女性会員イベント
10月頃 ふれあいランド岩手 イベントと談話会

- ・ 通院支援、就労支援事業 ・ 会報発行 ・ 理事会、三役会随時

第1回（通算45回）総会スローガン

- 1、新しい患者会のスタイルを確立し、仲間のために活動をしていこう。
- 1、透析療養生活・福祉の向上を目指す。新たに通院・就労支援を加え、問題解決に向けて動き出そう。
- 1、さまざまな事を学び、知り、実践し、賢い患者になろう。
- 1、しっかり食べ、しっかり動き、よく笑い、しっかり透析をして充実した人生を送ろう。